

鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和7年度第2回南小・中学校 学校運営協議会
日時	令和7年9月2日（火曜日） 14時40分～16時10分
場所	南中学校 翔南ルーム
出席委員	宇津木会長、内野泰委員、佐藤孝委員、佐藤嘉委員、佐鳥委員、栗原委員、三浦委員、金泉委員、藤尾委員、田中委員、廣田委員、内野昌委員、高橋委員、黒川委員、松本委員 田嶋委員（南中校長）、吉澤委員（南小校長）
欠席委員	大塚委員、井上委員、久保田委員
事務局	南小学校 教頭、事務主任 南中学校 教頭、事務主任
議題	（１）第1回学校運営協議会議事録確認 （２）児童生徒の学力調査の結果について （３）その他
配布資料	・ 令和7年度第2回鶴ヶ島市立南小中学校学校運営協議会式次第 ・ 南小学校 学校だより及び活動の様子 ・ 南中学校 学校だより及び活動の様子 ・ 令和7年度第1回学校運営協議会議事録 ・ 南小学校 令和7年度全国学力・学習状況調査の分析・活用 ・ 南中学校 令和7年度全国学力・学習状況調査の分析・活用 ・ 令和7年度第3回学校運営協議会の開催について（通知） ・ 南小学校 令和7年度運動会について（ご案内） ・ 南中学校 「文化祭」について（ご案内） ・ 埼玉県、全国学力・学習状況調査 概要
公開・非公開	公開
傍聴人数	0人
会議要旨	（１）学校運営協議会概要・議事録確認 ・ 前回の議事録と要点について確認した。 （２）児童生徒の学力調査の結果について ・ 南小校長、南中教頭が自校の結果とその分析について報告し、委員から意見を聞いた。 その他 ・ 各校教頭・地域団体が最近の活動や予定について報告した。

【議事概要】

<会長> あいさつ

- ・記録的猛暑が続く中子供たちは元気に登校している。
- ・今回は4月と5月に行われた県と全国の学力・学習状況調査の報告を聞き、意見をいただきたい。この場で結果を見るのですぐには意見が出ないかもしれないが、思ったことをなんでも言ってもらえれば。それを今後の学習指導等に活かしてもらいたいと思う。

＜南中校長＞ あいさつ

- ・日頃から南小中学校の教育活動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。
- ・酷暑の夏休みであったが熱中症対策を十分にとりながら活動していた。
9月18日からは新人戦が予定されている。県の駅伝予選は10月16日。
それらに向けて頑張る姿から、子供たちのたくましさを感じる夏であった。
- ・8月28日から二学期が始まり、転入生も3名いた。そのうち2名は外国籍であり、より国際色豊かな環境で地域、保護者の皆さんと共に心豊かな子供たちを育てていければと思う。
- ・本日は学力テストの結果も報告される。授業参観の感想も含め忌憚のないご意見をいただけたら幸いです。

報告

（１）学校（児童・生徒）の様子

○各校教頭が資料を基に学校での活動の様子を説明した。

＜南小教頭＞

- ・ボール投げ方教室
- ・南小中合同引き渡し訓練
- ・3年生 リコーダー講習会
- ・5年生 自然体験学習（長瀬）
- ・交通安全教室
- ・6年生 校外学習（国会議事堂、キッザニア東京）
- ・手縫いボランティア
- ・鶴っ子サマースクール

＜南中教頭＞

- ・特別支援学級 サツマイモの苗植え
- ・PTA、全校での除草作業
- ・体育祭
- ・中間テスト
- ・給食朝会、駅伝朝会
- ・サザン地域防災訓練へのボランティア参加
- ・小中合同授業研究会

- ・吹奏楽部のコンサート
- ・栄養教諭による食育指導、カレーの試食会
- ・終業式
- ・PTA資源回収
- ・PTAボランティアによるベンチのペンキ塗り
- ・運動部の大会

<会長>

鶴っ子サマースクールは補講のような感じなのか？効果は？

<南小教頭>

夏休みの宿題のわからないところを教えてもらえるもの。

子供がやりたいものをもってきてやる。大人がいるのですぐ聞くことができる。

<会長>

南中では部活以外でも書道の入選等あるが、それらは自発的なものなのか。

学校で出しているのか。位置づけがよくわからない。

<南中教頭>

書道については地区であるものに出している。

水泳は部活がない競技なので体育科に言って出場した。

<会長>

生徒が出たいと言ったから、ということか。

<南中教頭>

水泳は、部活がなくても学校に申し出て登録すれば大会に出られる。

報告

(2) 研修報告

<会長>

- ・7月18日に鶴ヶ島市の学校運営協議会の研修があった。

三鷹市統括スクールコミュニティ委員で文部科学省のコミュニティスクールマイスターによる講義があった。資料を見たのみで出席していない。

学校運営協議会の役割の説明や地域に今ある強みを生かす、地域の力を見える化する、価値づけすることが大事という話があった。

- ・8月21日には南中で南小中学校地域学校保健委員会があった。

第一部は定期健診、スポーツテスト、給食の様子との報告があった。

第二部は女子栄養大学講師の先生による、大規模災害時に私たちができることとしてトリアージの話。二組に分かれて実践した。
出席された方、どうでしたか。

<委員>

トリアージは一般的には死亡が黒、次が赤となるが、学校版トリアージでは黒の判断は含まれないとのことだった。自分たちでも判断できる要素で教えてもらったのでとても参考になった。中学生が学ぶ機会があるということのためになった。

<委員>

- ・トリアージは知ってはいたが初めての体験でいい経験になった。二人組でやること、確認しあうことの大切さ。災害時混乱している中で一人ではできない。そういう時が来るかも知れない中で、身近な人に救急救命が届くようにできたらいいと思う。
- ・前半の感想としては、スマホの使い方で視力が悪くなるなど健康面の話が合った。どこかの市でも議論されている。学校、市としての決まりがあると親も言いやすい。スマホの使い方、渡し方について、どこかで何かできる方法を皆で考えられればいいと思う。そのために学校運営協議会で関わりのある人間が集まっている。同じ声かけができるような話し合いの機会があってもいいと思う。

<会長>

視力について南小中学校の現状では、視力が1.0未満の割合が小学校では30%、中学校では49%なので二人に一人は1.0未満。一つの要因はスマホであり、視力はなかなか回復しない。例えば教室や家庭で言ったりしてもいいのではと思った。

<委員>

スマホでは視力だけでなく性犯罪や盗撮等の危険に子供たちがさらされていると耳にする。犯罪に巻き込まれないために子供を守るためにどう使う、どう指導するかを皆で考えられたらいいと思った。

<会長>

スマホの講義は学校で最近やったことはあるか？

<南中校長>

中学校は4月に生徒向けと1月に新入生保護者向けで二回やっている。

<南小教頭>

小学校でもSNSを使ったときの危険などのインターネットの教室を行っている。

<会長>

そのあたりは継続してもらえればと思う。

議題（１）

第１回学校運営協議会議事録確認

<会長>

今回は会長、副会長の選出、令和７年度南小中学校の学校教育目標、学校運営方針の報告、意見交換を行った。

議題（２）

児童生徒の学力調査の結果について

○南小校長、南中教頭から全国学力学習状況調査、県学力学習状況調査の説明を行った。

<会長>

気づいたことがあれば。

<委員>

授業参観で感じたが、授業のやり方が変わってきている。生徒が自分の思ったことを話せていて楽しそう。

<会長>

小学校の報告書では、算数で難しくなる壁がありそうに思われる。ちょっと分かる層が分からない方にシフトしているのか？

<南小教頭>

算数の学習は階段を上るようなものであり、基本の定着がないと学力をつけようとしても難しい。基礎学力ができていないことが分かる。

<会長>

もったいないと感じる。そのまま中学生にも引き継がれてしまう。

<委員>

よいと思ったのは「主体的・対話的で深い学びの実施」の評価項目は県平均以上となっていること。それは児童生徒が思っている結果そのままだと思う。

その結果学力につながるかどうかはともかく、やる気が第一であり、伸びしろがある子たちということ。あとはどう定着させるか。このまま継続していただければ。

<会長>

親世代、PTAからはどうか。

<委員>

- ・自分たちの学び方とは違う。自身の考え方を見つめ直さなければと思った。
- ・中学校の面談で高校受験の在り方も変わるという話が合った。つい点数を見てしまうが、なぜそう考えたか、まで聞くようにしないとならない。
- ・考える力を育てる。そういうことを踏まえて授業の仕方をどう変えていくか改めて気づかされた。着々と結果が出てくることはよい方向に向いている。
ただ、家ではつい点数のことを言ってしまう。

<委員>

子供には勉強のことをあまり言わない。任せているので子供にはがんばってもらいたい。

<会長>

質問紙調査で「将来の夢や目標を持っていますか」が右肩下がり。そういうものか。

<委員>

だんだん夢がなくなってくるのは現実が見えてくるということか？

<南小校長>

以下、自分なりの分析である。

- ・教員としては算数の下位層をどれだけ上にもっていけるかが大事。
- ・今年の4～6年生は昨年の学習成果が出て上向きつつある。
- ・先生たちが子供たちの良いところを見つけており、学校が楽しい、学校に来ればほめてもらえるというベースがあるならば、あとは教員が指導力をつけていい授業をすることが大事と管理職としては思っている。
- ・将来の夢がない、ということを重く受け止めている。
- ・夢や目標を持っている子は最終的に伸びる。夢、目標が低いと将来伸び悩む。
これは深刻。目標を持って、延長上に夢があればいい。持てる子が増えたらいい。
- ・小学校なので究極的には学校楽しい、先生が好きな子が育ったらいい。中学校、高校の専門の先生の話でスイッチが入ったら伸びるのでは。それに甘えることはなく授業改善していくが、小学校はそういう子たちを育てなければいけないと思っている。

<会長>

校長のお話の通り今後進めていきたい。

<委員>

中学校の校長が小学校のデータをここまで見ることはないだろうから、小中一貫を目指す上でいい機会だと思う。

連絡

各団体から
学校への意見・要望等について

<会長>

- ・資料に今後の予定等載せているが、日程等誤りあったら申し出てください。
- ・また、学校に意見要望等あればお願いします。

<サザン地域支え合い協議会>

- ・小学校の見守りをしてくださっている方の投書が新聞に載っていた。
- ・市の広報に市内野菜を給食で食べていることが掲載された。
- ・グリーンパークのひまわりの写真も掲載された。小学生にはひまわり迷路について案内していた。これは太田ヶ谷の団体でやったもの。4月は筍掘り、6月は蛍鑑賞、昆虫を見る会などいろいろやっている。子供と遊びに来てもらえれば。

<委員>

水泳で学校のプールを使わなくなって3年経つ。児童生徒が外部施設で水泳授業をできることはいいことなのだが、その間プールの水が入れ替わっていない。スポーツ少年団はその水をスプリンクラーで使っているが、衛生上どうなのか？という地域の声が上がっている。今後入れ替えの予定はあるのか？もっと水質が悪化すると排出もできなくなり、余計お金がかかってしまうこともありうるということを議事録に記録して市教委にも見ていただきたい。

<委員>

小中一貫では小学校に移動するが、プール以外でも南中の環境がひどすぎると回っていて思った。外階段には鳩、カラス、コウモリの糞がある。外壁も汚い。予算のこともあるが、考えていただきたい。とりわけ鳥に関してはどうにかしていただきたい。

<委員>

小学校は伐採した。予算が付いたから？カラスがひどかった。

<南小教頭>

そうです。

<南中教頭>

- ・着任した時から市役所にも伝えている。
- ・蜂の巣もあり、本日駆除してもらう。
- ・木の剪定はしていかなければならない。体育館北側の木とイチヨウは秋にやる予定。周りが追い付かず、学校応援団でも手が回らないことも伝えている。

シルバー人材センターにアドバイスをもらおうと考えている。

<会長>

まだ使うのでメンテナンスを生徒のためにお願いしたい。

<南小教頭>

小学校からです。10月11日に運動会を行います。

<南中教頭>

- ・今週金曜日が文化祭。
- ・合唱祭の案内は後日配布する。

<市民センター>

虹の大橋まつりは11月15日(土)の一日開催。

<PTA>

市のPTA連合会から市長と教育長宛に市内小学校の体育館への冷房設置の要望を提出した。前向きに、とのことだった。子供もだが、災害への対応としてもということで提出した。

<会長>

- ・以上で終了します。
- ・次回は11月28日、南小です。